

野田市コミュニティバス(まめバス)
運行計画基礎調査業務
報告書

令和4年8月

株式会社 国際開発コンサルタンツ

目次

序章.調査概要.....	1
1. 調査目的	1
2. 報告書の構成	1
第1章.まめバスの実態調査.....	3
1. 調査概要	3
2. 調査結果.....	16
(1)まめバスを利用しない理由等のヒアリングの実施	16
(2)まめバス利用者の居住範囲等把握の利用調査の実施.....	34
第2章.福祉タクシーの実態調査.....	84
1. 調査概要	84
2. 調査結果.....	86
(1)訪問ヒアリング.....	86
(2)福祉タクシー利用者アンケート	93
(3)福祉タクシー未利用者アンケート.....	119
(4)自治会グループインタビュー	136
第3章.調査結果のとりまとめ	141
(1)まめバス.....	141
(2)福祉タクシー.....	143
第4章.新たな地域公共交通の調査分析	144
1. 新たな公共交通の事例収集	144
(1)デマンド型交通	144
(2)自家用有償運送.....	149
第5章.まめバスの効果的な運行ルート等の設定のための課題整理	153

序章.調査概要

1. 調査目的

野田市では、平成16年1月9日にコミュニティバス「まめバス」の運行を開始し、利用促進や燃料費の高騰による事業費の増加等に対応するため見直しを重ね、平成31年4月から新たに12ルートで、市民の生活圏域に合った運行に見直している。

こうした中で、人口減少や高齢化が進む現状と将来を見据えつつ、コロナ禍による生活様式の変化に応じた利便性向上に加え、まめバスのみでは市民の移動を支援できない交通不便地域について、新たな地域公共交通の検討が必要である。

そこで、本調査は、令和6年度の新運行計画の開始に向け、基礎調査として、市民へのヒアリング、まめバス利用調査、福祉タクシー利用実態調査、デマンド交通の先進市事例の調査分析等を実施し、新たな運行計画の改定を支援するものである。

2. 報告書の構成

仕様書の項目	報告書の構成	
(1)まめバスを利用しない理由等のヒアリング等の実施	第1章.まめバスの実態調査	(1)まめバスを利用しない理由等のヒアリング等の実施
(2)まめバス利用者の居住範囲等把握の利用調査の実施		(2)まめバス利用者の居住範囲等把握の利用調査の実施
(3)福祉タクシーの利用目的及び移動傾向等の把握調査の実施	第2章.福祉タクシーの実態調査	
(4)調査結果の取りまとめ	第3章.調査結果の取りまとめ	
(5)先進市デマンド交通を市に導入した場合の調査分析の実施	第4章.新たな地域公共交通の調査分析	
(6)まめバスの効果的な運行ルート等の設定のための課題整理	第5章.まめバスの効果的な運行ルート等の設定のための課題整理	
	資料編.令和4年度 第1回コミュニティバス等対策審議会資料	

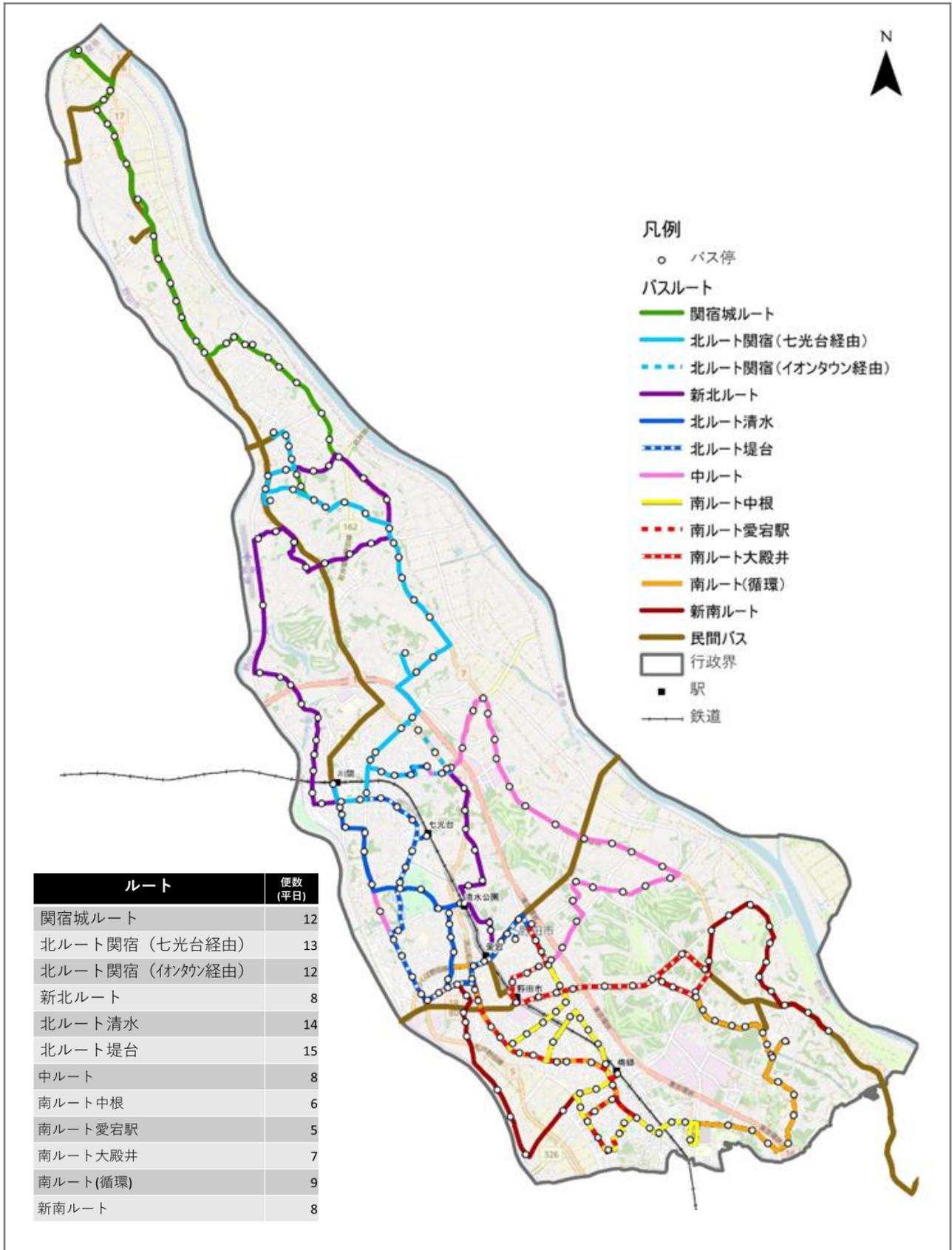


図 1 運行ルート図

第1章.まめバスの実態調査

1. 調査概要

本調査では、コロナ禍等におけるリスク回避や幅広い年代から意見を徴収するため、仕様書の調査対象を満たす別の調査方法の追加や変更等を行う。

仕様書の項目		実施した調査項目
(1)まめバスを利用しない理由等のヒアリングの実施	1.バス停の 300m以内区域在住者への訪問ヒアリング	①沿道市民アンケート ②自治会の班長会等におけるグループインタビュー
	2.高齢者が集まるイベント等におけるアンケート	同左 ③高齢者アンケート
(2)まめバス利用者の居住範囲等把握の利用調査の実施	3.OD調査及び利用者ヒアリング	同左 ④OD調査 ⑤バス利用者アンケート

【調査概要】

調査項目	方法	実施時期	回収数	
(1)まめバスを利用しない理由等のヒアリングの実施	①沿道市民アンケート	市が指定した地域※1 次頁参照を対象に QR コード付きアンケート調査票をポスティング(500 票配布)	令和4年6月	38 票
	②自治会グループインタビュー	自治会の会合にてグループインタビューとアンケート(4ヵ所)	令和4年5月29日～6月5日	88 票
	③高齢者アンケート	のだまめ学校及びシルバーリハビリ体操の参加者、民生委員へのアンケート		285 票
(2)まめバス利用者の居住範囲等把握の利用調査の実施	④OD調査	市が指定したバス※2 次頁参照に調査員がバスに乗り込みバス停乗降調査(利用者936人)	令和4年5月20日(金)、21日(土)	—
	⑤バス利用者アンケート	調査員が利用者にビンゴ形式のアンケートを配布、回収		574 票

※1)沿道市民アンケート対象

運行本数が多く人口が密集しているバス停から 300m以内区域在住者を対象に各 50 票をサンプル調査

- 関宿複合センター入口(1,2,3,4)ルート)
- 岩木小入口(2,3,4,5,6,7)ルート)
- 堤台松山(6,7)ルート)
- 中野台(5,6,7,11,12)ルート)
- 旧さくら並木入口(5)ルート)
- キッコーマン病院入口(4,5,6,7,9,11,12)ルート)
- 中根(8,11)ルート)
- 神明神社入口(8,9,11)ルート)
- みずき小前(8,9,11)ルート)
- 新田第一自治会館前(8,11,12)ルート)

※2)OD 調査、バス利用者アンケート対象

過去の実績やドライバーからの情報により、多くのバス停からの利用が見込める以下の7ルート

- ・ 北ルート関宿(七光台経由)
- ・ 北ルート関宿(イオンタウン経由)
- ・ 北ルート清水
- ・ 北ルート堤台
- ・ 南ルート中根
- ・ 南ルート愛宕駅
- ・ 南ルート大殿井

(調査票)

①沿道市民アンケート

まめバスに関するアンケート調査

まめバスに関するアンケート調査

まめバスの運行改善に向けて、アンケートにご協力ください。

***必須**

I. 日常生活の移動についてお聞きします。

あなた自身の日常の移動についてお聞きします。

1. 1-1 普段の外出頻度は次のうち、どれに当てはまりますか(1つだけ)。*

1つだけマークしてください。

①ほぼ毎日

②週に1~2回

③月に1回

④年に数回

その他: _____

2. 1-2① 普段の主な外出時間はいつですか。具体的な時間をご回答ください。
(出発時間)
記入例: ○時頃

3. 1-2② 普段の主な外出時間はいつですか。具体的な時間をご回答ください。
(帰宅時間)
記入例: ○時頃

図 2 沿道市民アンケート票 (1/6)

4. 1-3 ①普段の外出目的は次のうち、どれに当てはまりますか（複数回答可）。*

当てはまるものをすべて選択してください。

- ①買い物・私事
 ②通院
 ③通勤・通学
 ④業務（仕事での移動）

その他: _____

5. 1-3 ②具体的な外出場所はどこですか（複数回答可）。

記入例：愛宕駅、野田市役所

6. 1-4 普段の外出時に主に利用する交通手段は次のうち、どれに当てはまりますか（1つだけ〇）。*

1つだけマークしてください。

- ①徒歩
 ②自転車
 ③バイク
 ④鉄道
 ⑤路線バス
 ⑥まめバス
 ⑦タクシー
 ⑧福祉タクシー
 ⑨自ら運転する自動車
 ⑩自動車で送迎
 その他: _____

Ⅱ. まめバスの利用についてお聞きします。

まめバスの利用状況についてお聞きします。

図 3 沿道市民アンケート票（2/6）

まめバスに関するアンケート調査

7. 2-1 行きたい場所までのまめバスの運行情報(バス停位置や運行ダイヤ・ルート等)を知っていますか(1つだけ○)。^{*}

1つだけマークしてください。

- ①知っている
 ②知らない

8. 2-2 まめバスを普段利用されますか(1つだけ○)。^{*}

1つだけマークしてください。

- ①利用する
 ②利用しない

9. 2-3 まめバスがどのように改善されたら利用又は利用が増えますか。(複数回答)

当てはまるものをすべて選択してください。

- ①どう改善されても利用しない
 ②自宅からバス停までの距離が近くなったら
 ③運行本数が多くなったら
 ④時刻表通りに運行されたら
 ⑤目的地の近くにバス停ができたら
 ⑥利用したい時間帯にバスがあったら
 ⑦現在使っている交通手段が利用できなくなったら

その他: _____

図 4 沿道市民アンケート票 (3/6)

10. 2-4 利用したい場所に行くために、何時台に利用できれば、便利だと思いますか。（具体的な目的地・利用したい時間をご回答ください。複数回答可）
記入例：愛宕駅へ朝9時台

Ⅲ. あなた自身についてお聞きます。

11. 3-1 年齢（1つだけ○）*

1つだけマークしてください。

- ①10歳代
 ②20歳代
 ③30歳代
 ④40歳代
 ⑤50歳代
 ⑥60歳代
 ⑦70歳代
 ⑧80歳代以上

12. 3-2 世帯構成（1つだけ○）*

1つだけマークしてください。

- ①ひとり暮らし
 ②夫婦のみ
 ③親と子（2世代世帯）
 ④親と子と孫（3世代世帯）
 その他: _____

図 5 沿道市民アンケート票（4/6）

13. 3-3 自動車免許、クルマの保有状況 (1つだけ○) *

1つだけマークしてください。

- ①免許を持っていて、自由に使えるクルマがある
- ②免許は持っているが、クルマを持っていない (自由に使えない)
- ③免許は持っていないが、家族等が送迎してくれるクルマがある
- ④もともと免許もクルマもない
- ⑤免許を自主返納した

14. 3-4 訪問ヒアリングの可否

まめバスの利用が増えるための取組みや改善について、具体的なご意見をお聞きたいと考えており、直接ご自宅へ訪問してもよろしいですか。

1つだけマークしてください。

- 良い 質問 16 にスキップします

15. 3-4 お住まい

記入例：光葉町一丁目

質問 17 にスキップします

訪問ヒアリングの
ための情報

訪問ヒアリングに承諾いただけた方は、氏名、住所 (詳細)、電話番号 (携帯番号可) をご記入ください。

16. 3-5 訪問ヒアリングのための情報

記入例) 山田太郎、野田市●●●-●-●●、047-000-0000

図 6 沿道市民アンケート票 (5/6)

IV. 自由記入

17. まめバスについて意見がありましたらご自由にお書きください。

このコンテンツはGoogleが作成または承認したものではありません。

Google フォーム

図 7 沿道市民アンケート票 (6/6)

②自治会グループインタビュー

Ⅲ. あなた自身についてお聞きします。

①年齢	1. 10歳代 2. 20歳代 3. 30歳代 4. 40歳代 5. 50歳代 6. 60歳代 7. 70歳代 8. 80歳代以上
②世帯構成	1. ひとり暮らし 2. 夫婦のみ 3. 親と子（2世代世帯） 4. 親と子と孫（3世代世帯） 5. その他（ ）
③住所	1. 野田市（ ）※市内の字名をお答えください 記入例：光葉町一丁目 2. その他（ ）
④自動車免許、クルマの保有状況	1. 免許を持っていて、自由に使えるクルマがある 2. 免許は持っているが、クルマを持っていない（自由に使えない） 3. 免許は持っていないが、家族等が送迎してくれるクルマがある 4. もともと免許もクルマもない 5. 免許を自主返納した

Ⅳ. まめバス・福祉タクシーについてご自由にお書きください。

--

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

野田市 企画財政部 企画調整課 (TEL : 04-7123-1065)

図 9 自治会グループインタビューアンケート票 (2/2)

③高齢者アンケート

平・休 ルート【 】バス停【 】 野田市企画調整課 (TEL: 04-7123-1065)

まめバスに関するアンケート調査カード

次の質問に対し、当てはまる 答えを選んで折り込んでください	①乗車場所 <u>自宅から</u> <u>目的地から</u>
②自宅からバス停 までの徒歩時間	<u>5分以内</u> <u>5~10分</u> <u>10~15分</u> <u>15分以上</u>
③まめバスの 利用頻度	<u>ほぼ毎日</u> <u>週1~2日</u> <u>月1回</u> <u>年に数回</u>
④まめバスの 主な利用目的 (複数回答可)	<u>買物・私事</u> <u>通院</u> <u>通勤・通学</u> <u>業務</u>
⑤他の交通へ 乗り継ぎ	<u>鉄道</u> <u>路線バス</u> <u>まめバスの 他路線</u> <u>乗り継ぎ しない</u>
⑥まめバスをより利用するために重視する点 (複数回答可)	
<u>バス停まで 近い</u> <u>運行本数が 多い</u> <u>料金が安い</u> <u>時刻表 通りに運行</u> <u>移動に合った 運行ダイヤ</u>	
⑦まめバスの運賃 改定による利用	<u>200円まで なら利用</u> <u>170円まで なら利用</u> <u>150円まで なら利用</u> <u>増額したら 利用しない</u>
⑧まめバス以外の外出時の主な交通手段 (複数回答可)	
<u>徒歩</u> <u>自転車</u> <u>バイク</u> <u>鉄道</u> <u>路線バス</u> <u>タクシー</u> <u>福祉 タクシー</u> <u>自ら運転する 自動車</u> <u>自動車で 送迎</u>	
⑨主な外出頻度	<u>ほぼ毎日</u> <u>週1~2日</u> <u>月1回</u> <u>年に数回</u>
⑩自動車免許 の保有状況	<u>免許を 持っている</u> <u>免許を 持っていない</u> <u>自主返納 した</u>
⑪年齢	<u>10歳代</u> <u>20歳代</u> <u>30歳代</u> <u>40歳代</u> <u>50歳代</u> <u>60歳代</u> <u>70歳代</u> <u>80歳代 以上</u>



図 12 まめバス利用者アンケート票

2. 調査結果

(1) まめバスを利用しない理由等のヒアリングの実施

調査結果は、3つの調査をまとめて集計整理する。なお、住まいは小学校区をもとに次ページの図に示す地区区分で整理する。

表 1 アンケート調査票の項目一覧

項目		①沿道市民アンケート	②自治会グループインタビュー	③高齢者アンケート
I.日常生活の移動について	①外出の頻度	●		●
	②外出時間(出発、帰宅)	●		●
	③外出目的、具体的な外出先	●		●
	④外出時の交通手段	●		●
II.まめバスの利用状況	①まめバスの運行情報の認知	●	●	●
	②まめバスの利用状況	●	●	●
	③まめバスの利用促進に向けた改善方策	●	●	●
	④まめバスで行きたい場所と利用したい時間	●	●	●
III.属性	①年齢	●		●
	②世帯構成	●		●
	③住所	●		●
	④免許、自動車の保有状況	●		●
IV.自由記入		●		●



図 13 地区区分図

1) 沿道市民・高齢者アンケート等

【I. 日常生活の移動についてお聞きします。】

Q1. あなた自身の日常生活の移動について

① 普段の外出頻度は次のうち、どれに当てはまりますか。

- 「ほぼ毎日」が約6割を占める

	沿道市民	高齢者	自治会	全体	全体割合
ほぼ毎日	31	171	—	202	62.5%
週に1~2回	4	56	—	60	18.6%
月に1回	1	8	—	9	2.8%
年に数回	1	14	—	15	4.6%
その他	1	29	—	30	9.3%
無回答・不明	0	7	—	7	2.2%
合計	38	285	0	323	100.0%

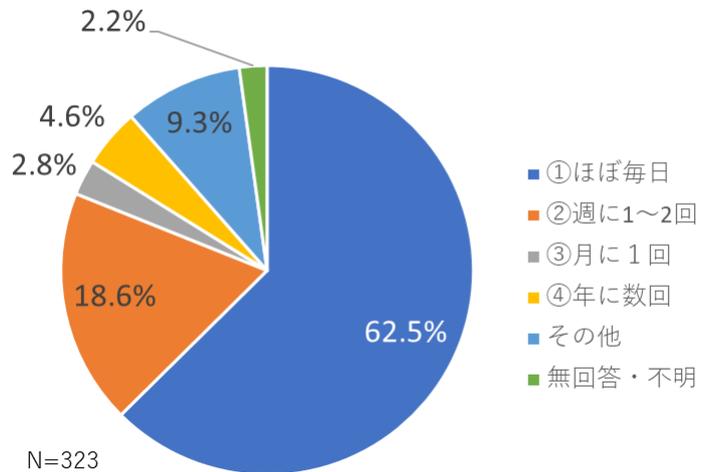


図 14 ①外出頻度

② 普段の主な外出時間はいつですか。具体的な時間をご回答ください。

- 出発時間は「9~10時台」が多い
- 帰宅時間は「15~17時台」が多い。また、「11~12時台」も多くみられる

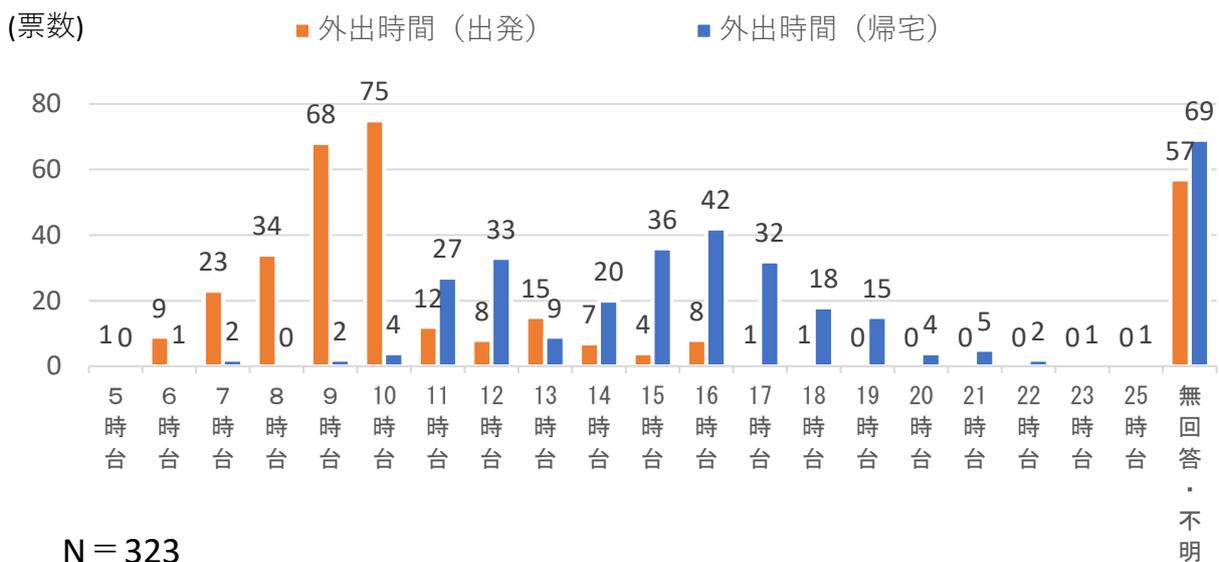


図 15 ②外出時間

③ 普段の外出目的は次のうち、どれに当てはまりますか。また、具体的な場所はどこですか。

- 目的は買い物・私事の次に通院が多い
- 場所はスーパー・市役所・市外が多い

	沿道市民	高齢者	自治会	全体	全体割合
買い物・私事	25	240	—	265	82.0%
通院	11	90	—	101	31.3%
通勤・通学	20	27	—	47	14.6%
業務 (仕事での移動)	7	48	—	55	17.0%
その他	2	52	—	54	16.7%

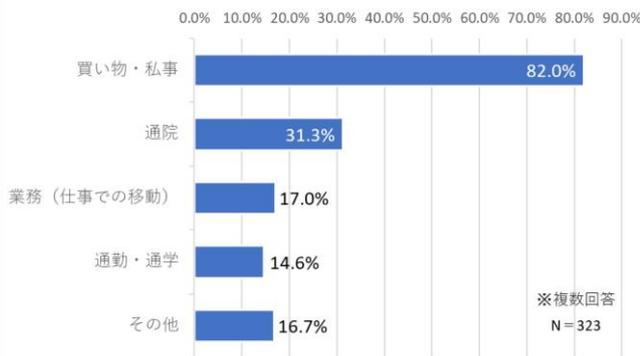


図 16 ③外出目的

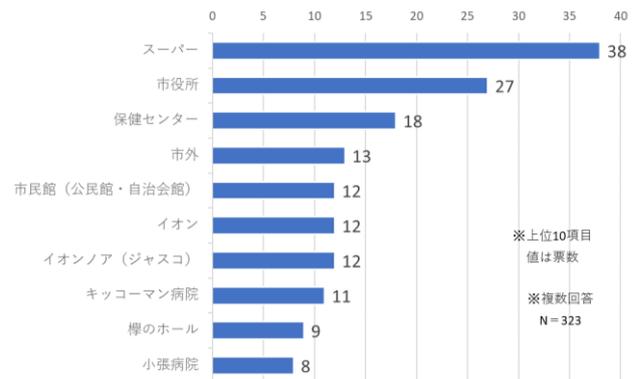


図 17 ③具体的な目的地

④ 普段の外出時に主に利用する交通手段は次のうち、どれに当てはまりますか。

- 「自ら運転する自動車」が約 6 割回答

	沿道市民	高齢者	自治会	全体	全体割合
徒歩	1	52	—	53	16.4%
自転車	5	60	—	65	20.1%
バイク	0	2	—	2	0.6%
鉄道	1	14	—	15	4.6%
路線バス	0	4	—	4	1.2%
まめバス	2	8	—	10	3.1%
タクシー	0	1	—	1	0.3%
福祉タクシー	0	0	—	0	0.0%
自ら運転する自動車	28	179	—	207	64.1%
自動車で送迎	1	12	—	13	4.0%
その他	0	0	—	0	0.0%

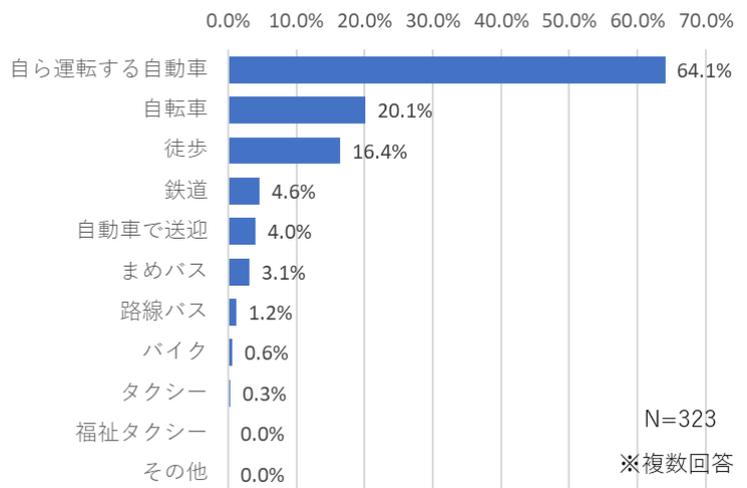


図 18 ④交通手段

【Ⅱ.まめバスの利用についてお聞きします。】

Q2.まめバスの利用状況について

① 行きたい場所までのまめバスの運行情報(バス停位置や運行ダイヤ・ルート等)を知っていますか。

● 「知らない」が約5割を占める

	沿道市民	高齢者	自治会	全体	全体割合
知っている	16	136	32	184	44.8%
知らない	22	138	53	213	51.8%
無回答・不明	0	11	3	14	3.4%
合計	38	285	88	411	100.0%

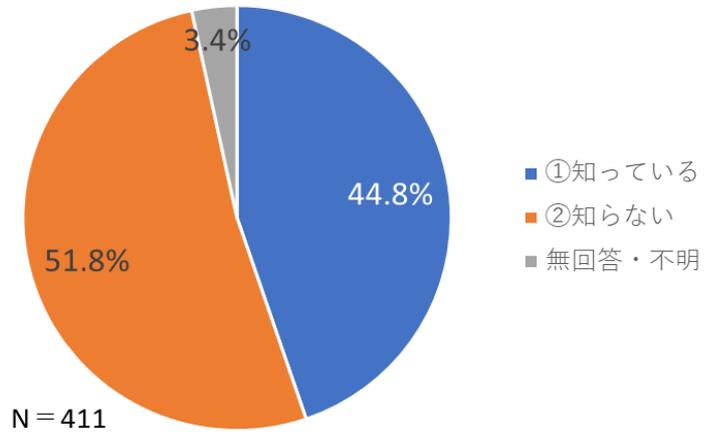


図 19 ①運行情報の認知

② まめバスを普段利用されますか。

● 「利用しない」が約8割を占める

	沿道市民	高齢者	自治会	全体	全体割合
利用する	7	51	3	61	14.8%
利用しない	31	228	85	344	83.7%
無回答・不明	0	6	0	6	1.5%
合計	38	285	88	411	100.0%

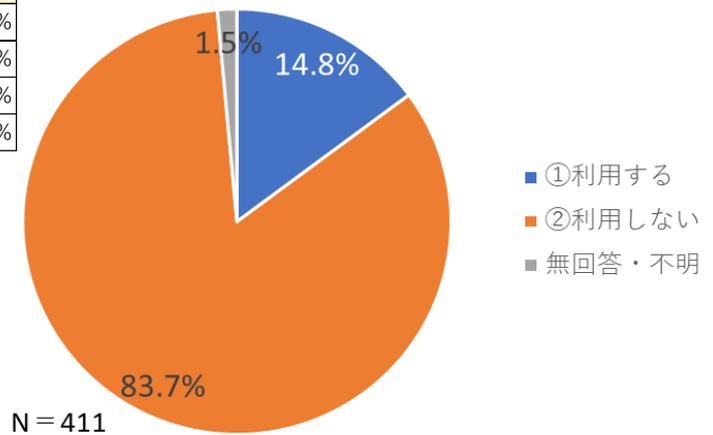


図 20 ②まめバスの利用状況

③ まめバスがどのように改善されたら利用又は利用が増えますか。

- 「現在使っている交通手段が利用できなくなったら」が約5割と最も多い
- 次いで、「運行本数が多くなったら」の回答が多い

	沿道市民	高齢者	自治会	全体	全体割合
どう改善されても利用しない	3	12	5	20	4.9%
自宅からバス停までの距離が近くなったら	4	47	14	65	15.8%
運行本数が多くなったら	22	129	39	190	46.2%
時刻表通りに運行されたら	7	15	7	29	7.1%
目的地の近くにバス停ができたなら	9	57	24	90	21.9%
利用したい時間帯にバスがあったら	19	114	38	171	41.6%
現在使っている交通手段が利用できなくなったら	21	145	55	221	53.8%
その他	2	32	7	41	10.0%

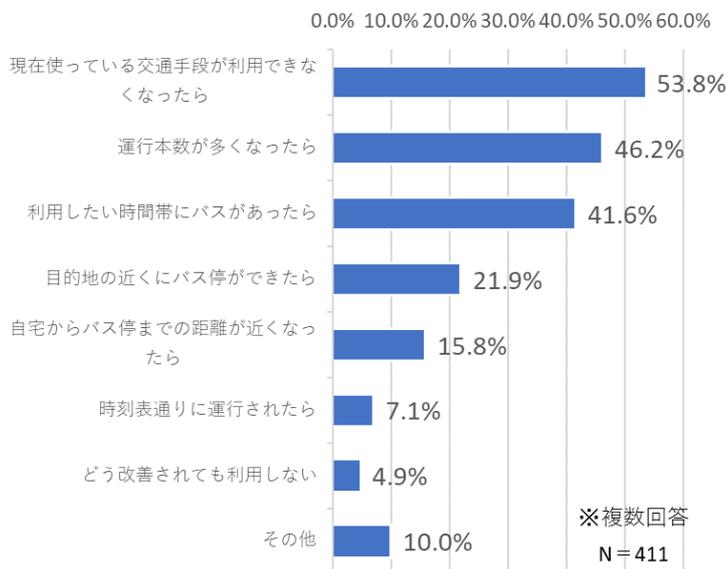


図 21 ③利用促進に向けた改善方策

【利用したい目的地・時間 一覧】

場所	時間
市役所	8:00
	8:00
	8:30
	9:00
	10:00
	12:00
	13:00
	10:00,15:00~16:00
	12:00~13:00
	1時間に3本位、9:00~12:00
	8:00~10:00
	8:00~9:00
	9:00~10:00
	9:00~16:00
毎時1本、8:00~18:00	
野田市駅	8:30
	9:00
	10:00
	11:00
	16:00~18:00
	8:00~18:00
	8:00~9:00
	9:00~10:00、22:00
	毎時1本、8:00~18:00
	逐次
梅郷駅	7:00
	8:00
	8:30
	9:00
	10:00
	17:00
	10:00~17:00
愛宕駅	8:00
	8:30
	9:08

場所	時間
愛宕駅	10:00
	7:00~9:00
	8:00~9:00
	19:00~20:00
	8:00~18:00
川間駅	8:00
	9:00
	10:00
	1時間に1本位
	8:00、昼、夕
	9:00~10:00
キッコーマン総合病院	8:00
	9:00
	9:00~10:00
	12:00~13:00
イオンタウン	7:30
	10:00
イオンノア店	7:00
	10:00
	11:00
清水公園駅	8:30
	9:00
七光台駅	9:00~10:00
	8:00、昼、夕
小張総合病院	9:00
保健センター	8:30
	12:00
櫛のホール	9:00
	10:00
江戸川台駅	9:00
木間ヶ瀬小学校	7:00
清水公園	10:00
ルネサンス	午前中
野田病院	8:00
市社会福祉協議会	12:00
中央公民館	9:00

場所	時間
やまかわクリニック	8:00,14:00
郷土博物館	12:00~13:00,9:00
市民会館	12:00~13:00,9:00
興風会館	13:00~16:00
いなげや	10:00
ヤオコー	15:00
愛宕~関宿城	午前1回午後1回
生協、ジャスコ、マミーマート、業務スーパー、いなげや	10:00
市役所-関宿(我孫子県道)	8:00~1日往復5本位
スーパーマーケット	12:00
各公民館やコミセン	9:00
川間駅-関宿城博物館	8:00~1日往復5本位
市役所発→川間駅南口着	12:00
市役所~櫛のホール間	15分に1本
駅	8:00
	19:00
	7:00~8:00
病院	9:00~10:00

【Ⅲ.あなた自身についてお聞きします。】

① 年齢

- 「70歳代」が約4割を占める

	沿道市民	高齢者	自治会	全体	全体割合
10歳代以下	0	0	0	0	0.0%
20歳代	2	0	1	3	0.7%
30歳代	3	0	5	8	1.9%
40歳代	11	3	10	24	5.8%
50歳代	5	13	17	35	8.5%
60歳代	9	72	22	103	25.1%
70歳代	6	155	22	183	44.5%
80歳代以上	2	23	3	28	6.8%
無回答・不明	0	19	8	27	6.6%
合計	38	285	88	411	100.0%

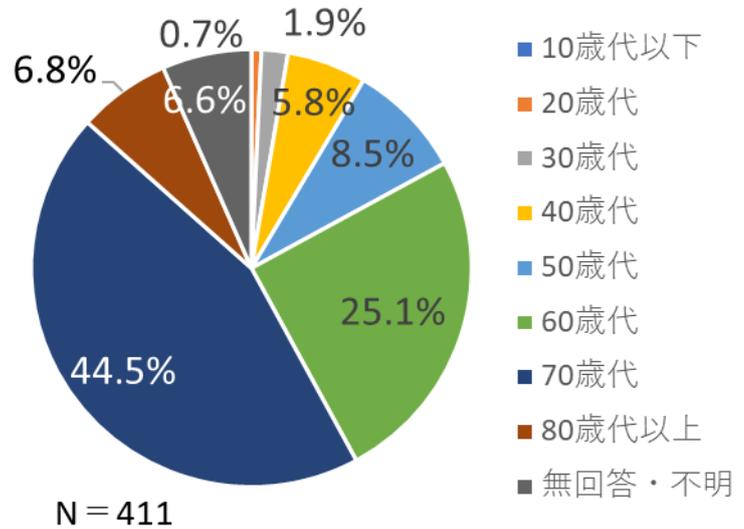


図 23 ①年齢

② 世帯構成

- 「夫婦のみ」が約4割を占める
- 次いで、「親と子(2世代世帯)」が約3割を占める

	沿道市民	高齢者	自治会	全体	全体割合
ひとり暮らし	7	44	5	56	13.6%
夫婦のみ	11	111	26	148	36.0%
親と子 (2世代世帯)	17	79	39	135	32.8%
親と子と孫 (3世代世帯)	3	25	9	37	9.0%
その他	0	6	0	6	1.5%
無回答・不明	0	20	9	29	7.1%
合計	38	285	88	411	100.0%

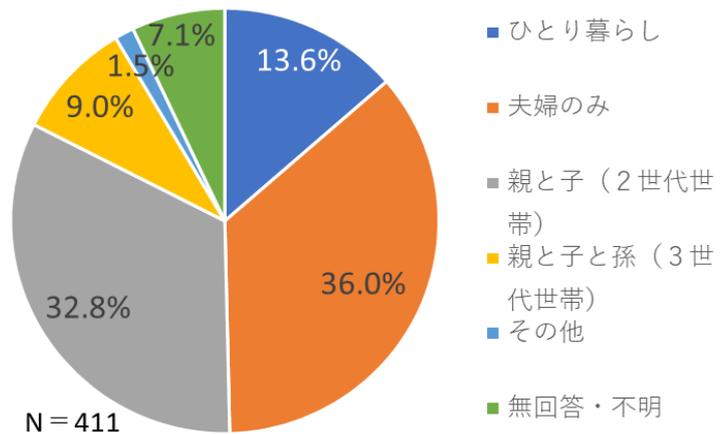


図 24 ②世帯構成

③ 住所

- 「野田地区」が約2割で最も多い

	沿道市民	高齢者	自治会	全体	全体割合
野田地区	10	55	18	83	20.2%
中地区	2	26	0	28	6.8%
南地区	5	51	0	56	13.6%
北地区	3	21	25	49	11.9%
川間地区	0	26	0	26	6.3%
東地区	1	19	18	38	9.2%
福田地区	0	14	0	14	3.4%
木間ヶ瀬地区	1	19	13	33	8.0%
関宿中地区	0	3	0	3	0.7%
二川地区	0	7	0	7	1.7%
関宿地区	0	5	0	5	1.2%
無回答	16	39	14	69	16.8%
合計	38	285	88	411	100.0%

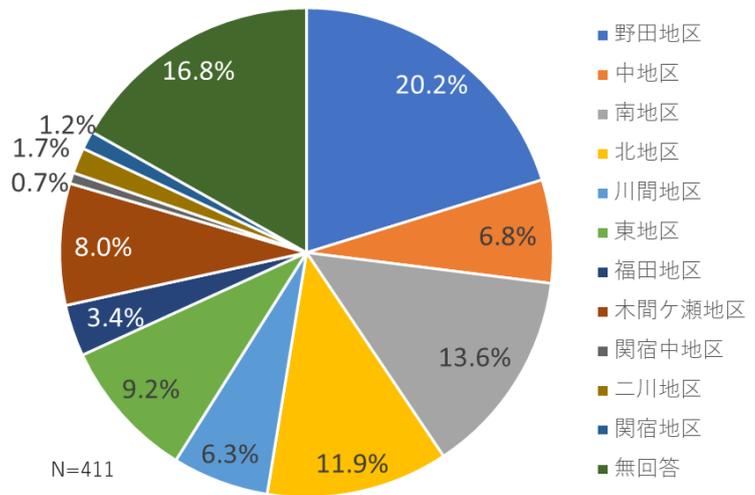


図 25 ③住所

④ 自動車免許、車の保有状況

- 「免許を持っていて、自由に使えるクルマがある」が約7割を占める

	沿道市民	高齢者	自治会	全体	全体割合
免許を持っていて、自由に使えるクルマがある	31	203	74	308	74.9%
免許は持っているが、クルマを持っていない（自由に使えない）	5	11	0	16	3.9%
免許は持っていないが、家族等が送迎してくれるクルマがある	1	21	4	26	6.3%
もともと免許もクルマもない	0	11	0	11	2.7%
免許を自主返納した	1	14	1	16	3.9%
無回答・不明	0	25	9	34	8.3%
合計	38	285	88	411	100.0%

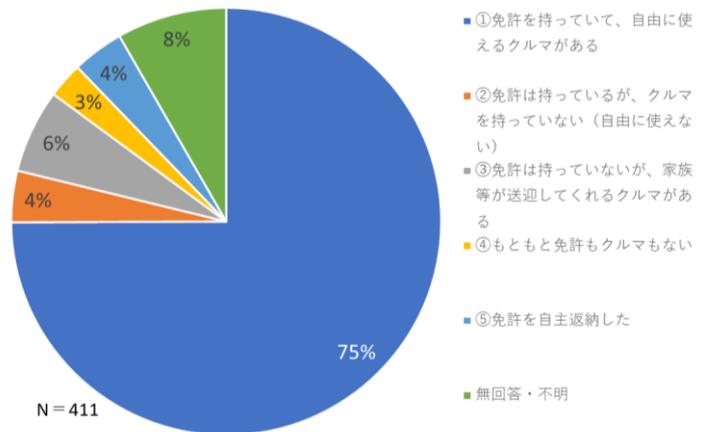


図 26 ④免許、車の保有状況

【IV.自由意見】

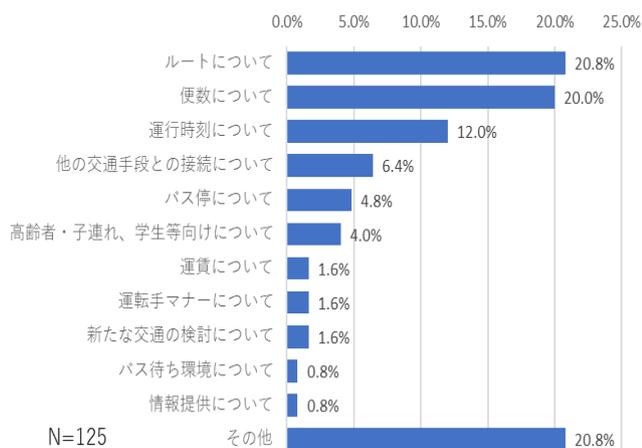


図 27 自由意見

【ルートについて】

- 以前一本で行けていた場所が乗り換えないと行けなくなってしまった
- ルートが複雑で、目的地までに時間がかかる

【便数について】

- 便数を増やしてほしい（1時間に1本程度）
- 料金を上げてでも便数を増やしてほしい

【運行時刻について】

- 行きはよいが帰りの時間がない
- 朝の時間帯に運行してほしい

【その他】

- 他の交通手段との乗り継ぎが不便
- アプリ等を使って、運行状況等がわかるものがほしい。
- オンデマンド交通等の新たな交通手段の導入についても検討すべき

【自由意見一覧】

自由意見	分類
免許の返納を言っているが、まめバスの本数や時間帯が不便すぎる。高齢者の事故が増えるのも致し方ないと思う。	便数について,運行時刻について
利用したい時間帯にまめバスが運行していない	運行時刻について
以前の運行ルートの時は利用していたが、一本で行けた場所が、乗り換えないと行けなくなってしまったので、今は	ルートについて
高齢者が利用しやすいよう、本数を増やして欲しい	便数について
愛宕駅に直接乗り入れて欲しい	ルートについて
値段を上げてもいいと思うので本数を増やしてほしい	便数について,運賃について
7時・8時・9時 12時・13時・14時等々まめバス10分停車！生活習慣の中に組み込む！『アッ今行けば乗れる！まめバス待ってる！この便利、	運行時刻について
お年寄りの乗り降りが遅く、特に朝の通勤時間帯を混ませるのでは？そこが心配です。	その他
子連れで利用しやすくなると助かります	高齢者・子連れ、学生等向けについて
貴重な交通機関。絶対継続してください。	その他
今後、新しいルートの運行を期待します	ルートについて
特になし	—

自由意見	分類
以前よりも運行本数が減りすぎて、なんのためにあるのかよくわからない。車のない人たちが困らないようもう少し考えるべきかと思います。時間の遅れ等は交通事情があるのだから仕方ない。バスが遅れる時など、無料アプリを使って管理したり、時代とともに便利なことを考えて変化させていかないと取り残されると思います。学生だったり運転できない子どもたちお年寄りも含めて、まめバスがあってよかったとおもわれる存在にしてほしいです。ルートを増やすとかではなくても現状どれだけの方が利用してるのか、どの地域の方が多くのか、もう一度整理してみたいかかでしょうか。	便数について,高齢者・子連れ、学生等向けについて,その他
100円でとても安くて便利だと思います。自分は車を所有しているので利用したことはありませんが、万が一のときには利用させていただこうと思います。	運賃について
特になし	—
市内を巡って市役所に行くので、1時間ぐらいかかる。直行便があると利用できる。時間に余裕のある人が利用するにはよいが、多忙な人は利用しにくい。	ルートについて
免許を返納してから一時期どうしたものかと迷ってましたが、この頃はいつも利用させて頂きとても感謝しております。1日乗車券も事前に販売してあると降車時間の短縮、お金のやり取りがなくて済みます。降車のときに日付の押印だけにしてもいいかもしれません。1日乗車券を回数券方式にして、降車時の日付スタンプの押印だけにする。1日乗車券の販売方法も含めてご検討をお願いします。	その他
まめバスは免許、車をもたない人ピンポイントでしぼって利用してもらえるように考えたらいいと思います。今の形であれば車をもたない人、ご老人は絶対使う機会はないし、むずかしい。	高齢者・子連れ、学生等向けについて
通路が路線バスと重複しないという事を聞きましたが医院に行くのにマメバスで行けたら便利です。柏市は行けないでしょうか？	ルートについて
タクシーの稼働台数が少なすぎる 天気にかかわらず1時間待ちがザラで不便 このような場ではなく、利用すべき人が多いところで意見を聞くべきだと思う	待ち時間
福祉タクシーの補助金をもう少し上げてほしい	補助金
行きたい所にまで運行してくれていたら将来利用するかもしれない	ルートについて
他の交通機関との接続をよくしてほしい	他の交通手段との接続について
野田市だけというエリアが大きな問題 春日部などに行けたら良い	その他
黒字化できないなら、やめて欲しい(福祉タクシーは別)	その他
免許を返納したら見方が変わるかもしれません	その他
利用者が増えるような魅力的なモノにしてください。	その他
・まめバスは、「チョロQ」がネットで話題になり売り切れてしまいました。・今の時代、SNSでのPRが一番だと思います。 ・その為には、若い人たち(中学生、高校生等)に利用してもらえる事だと思います。 ・公立学校のスクールバスにしてみても！ ・ぜったい「バズる！！」と思います。	その他
・まめバス利用したことないが、(今後利用する可能性有る)運行本数が少ない・福祉タクシー、今確認しますがまめバスで代用できるなら、利用しないと考えます。	便数について
利用目的により色々使い方はあるが、今後の観点からは福祉サービスを目的に存続してもらいたい。	その他

自由意見	分類
当機関は、基本的に福祉政策、今回の参加者は、全員車保有者に付、かつてな意見が出てしまった。よって、アンケート対象者を、もっと高齢者とすべきだと思う。	その他
・利用者の多いバス停には雨除けや腰掛けを ・スマホを持たない人もいます。	バス待ち環境について,その他
・運行開始時刻をもう少し早くしてほしい(通勤にも使えるよう) ・別料金でもよいので、例えば「柏田中駅」「おおたかの森駅」まで行ってくれたら良い	運行時刻について,ルートについて
まめバスで目的地まで行くのに、乗りかえをしなくてはならないと、めんどくさい。ルートの地図がわかりづらい。	ルートについて,その他
私の親がすみランドにすんでいます。そろそろ免許返納を考えているようですが、まめバスのバス停がちかくにありません あったら利用するのでは?と思っています。	バス停について
自家用車を持っているので平日病院に行くために使用することはない。子供がいるので休日関宿城とか子供が楽しめる場所になるべく早く行けたら利用したい	運行時刻について
市役所に行くのに時間がかかりすぎてこまるという人たちの声をよくききます。何か工夫はないものですか。	ルートについて
運転が荒くて、スピードを出しすぎの感があります。同乗のご婦人が吐いたり、酔ってしまったのを見たことがあります。発進、停止の加速度が大きいと思われる。高齢者が利用するので、静かな運転を心がけて欲しいと思います。	運転手マナーについて
高齢化の中、今は自動車利用が出来るが、近い将来運転不能が予測されるので、まめバスの存続を望みます。市民税納税は率先して実施していますこと申し添えます。	その他
現在まめバスを利用する機会もなく自分には今のところあまり必要とは言えないので考えたことがなかった。利用する立場にならないと具体的な意見も特にない。	—
オンデマンド型バスや自動運転バスの導入についても検討すべきでは?茨城県境町では、無償の自動運転バスの定常運行を実現しているので、研究してみてもどうか?	新たな交通の検討について
自分の家の道路は1日2本しかありません。それを利用するとしても帰って来ることができないので、つい自分の車を使用します。もう少し年をとって自分で車を使えなくなったら、もう少しだけ1日の便が増えたら、私が健康だったら私もまめバスさんにお世話になりたいです。	便数について
①土日祭日に観光巡回ルートを設けて頂きたい。例)野田市駅=茂木美術館=高梨美術館、愛宕駅②選挙時での投票所迄の運行③災害時での避難所までの運行	ルートについて,その他
以前乗客が私1人の時、駐車場の少し手前で降車させてもらい大変助かったことがありました。(そこが一番都合のいい場所でした)	その他
月に一度でもミュージアム(博物館、市民会館、その他の美術館、ものしり醤油館、高梨家上花輪歴史館、関宿城博物館等の巡回してくれるバスがあると非常にありがたい。	ルートについて
1つの停留所に毎時同じ時刻に着くのかかわかると乗ろうと思う。	運行時刻について
今は自動車や自転車での移動のためまめバスを利用してませんが、何年か後に野田市内にまめバスが走ってないような状態にならないことを願っています。	その他

自由意見	分類
乗車場所はバス停で良いが下車は荷物などがある為ルート内ならどこでも下車できる方が良い。	ルートについて
中野台県営住宅の高齢者で、通院や買い物に不便を感じている方がいるようです。県営住宅経由のルートがあると助かります。(私は2地区担当の民生委員です)	ルートについて
地域のボランティアが少なくなったら(高齢になって)時々はまめバスを利用して1日の旅(関宿等)に出かけてみたい。車も運転できなくなったら利用したいと思います。「まめバス市内観光めぐり」があればと思います。	その他
だいぶ前の事ですが祖母がまちがえて行き先の違うバスに乗り気づいたら運転手さんがお金を受け取らず下ろしてくれたそうです。乗り換えて目的地に無事着く事ができました。そんな優しさは大変大切だと思いました。近所の人話では運転が荒く座っていても浮いてしまったらしい	運転手マナーについて,その他
①駅(清水公園、愛宕、野田市、梅郷)けやきのホール、市役所、ジャスコなど中央地区を循環する。②同じバス停に同じ時刻、例えば9:15、10:15(毎時間何分に発着すると決まっていれば)利用しやすい③北部関宿地区、福田南部地区は活動範囲ではないのでよくわからないが①②と同様	運行時刻について,ルートについて
まめバスを利用している人は少ないと思いますが、利用している人もいるのが現状です。(私は乗車した事は最初の1度だけです。)多くの人に意見を求める事は最も大切ですが、特に利用している人の意見が特に大切と感じます。	その他
余り利用するという機会がありませんでした。	その他
まめバス運行ルートがわかりづらい、時間が希望とちがう	ルートについて
・10~20人位の人数で借し切りで市内遊覧コースができればおもしろいと思います。 ・8月に子ども館ができるが、ベビーカーの親子が増えそうなので利用しやすくなればと思います	高齢者・子連れ、学生等向けについて,その他
上手に利用すればとても便利です。現在は、自転車、車がありますのでもう少し歳を重ねた時のことを考えると、本数があつた方がよいと思います。	便数について
ルートが複雑すぎて、調べるのに時間がかかる、本数が少なすぎる	便数について,ルートについて
行く時の時間は良いのだが、帰りの時間帯が合わないので困る、本数をふやせば良いと思うのだが。	便数について,運行時刻について
・市役所経由の場合、どのように乗り換えるのかわかりません。 ・ルートを見てもよくわからず、もう少しわかりやすいルート図があるとありがたいです	ルートについて,他の交通手段との接続について
利用できる時間がせめて1時間に1本の割合ですとありがたい。午後13時、14時とか増すと良いかと思います	便数について,運行時刻について
別になし	—
以前、公民館で講座を受講した時、一時間以上前に来なくてはならない人がいました。講座などは、10時または1時半頃に始まる場合が多いと思われるので、その頃に着くバスがあればいいのになと思いました。	便数について,運行時刻について
買物弱者、乗物がない身体のおとろえ等にとってはとても便利だと思います。もう少し本数をふやしてほしい。	便数について
バスを通勤、通学の交通手段としている方が多少いると思うがわずかだろう。交通不便な所の高齢者の方が利用度が多いと思う。バスの利用状況を見た事がないので何とも言えない。	その他

自由意見	分類
まめバスを環境の為に使いたいと思っておりますが、本数が少なく、往路に使っても帰路は1時間以上待つ等使えません。利用促進の為には当初赤字覚悟で本数を増やすこと、使い易くすることが大切だと思います。環境の為、自家用車ではなくまめバスをとの広報ももっと行ってください。	便数について
④については利用したことがないこと、路線についてもよく理解していないため、控えさせて頂きました。	—
一日の本数が圧倒的に少ないと思います。例えばスーパーに買物に行こうと思っても買物の後バスが来ないので利用は控えています。もっと数を増やせば利用者も増えると思います。	便数について
スマホアプリで、どうしたら早く行けるか、簡単なルートなど、出発地→目的地までのルートが出ると良い。まめバスアプリがほしい。	情報提供について
まめバスを利用したことがないので答えようがありません。	—
夜10時頃まで運行出来たら良いと思います。	運行時刻について
まず本数が増えれば、と思う。行きに合わせると帰りがなかなかかかったり、乗りつぎが合わなく時間待ちが多かったり上手に使えないのがなやみです。	便数について、他の交通手段との接続について
特にありません。	—
市内の主要な施設に行く際は便利だと思います。高齢者が多いエリアの本数や停留位置を増やせれば良いと思います。以上	便数について、バス停について
コミュニティバス(まめバス)アンケートについて、1・自動車運転免許自主返納者に「まめバス回数乗車券:1000円分」の進呈・同様に現在では、健康ポイント申請(年齢無制限)による進呈を実施している実例あり。・高齢者の自主返納により交通弱者並びに交通事故抑止及びその以降のまめバス利用に繋がる。2・子育て世帯への「まめバス回数乗車券:100円分」の進呈・1歳児検診時などに進呈することにより、福祉にも繋がる。・高齢者世帯のみならず、若い世帯への利用促進に繋がる。3・ルート増便並びに停留所増設及び停留所名変更・利用者の多いルートの増便及び停留所の増設。・近接する停留所の統廃合により別場所へ停留所の移設。・近接する停留所があると行き先が分かりづらい。・民間施設のネーミングライツ活用による停留所命名。・名所旧跡の命名により市外からの利用客に野田市のPRにも繋がる。4・新路線の創設・利用客が多く高齢者世帯地域への新路線創設。(例:岩名一丁目プラタナス通り)・往復同路線では無く、巡回路線の新設により、地域利用客が増える。5・一日乗車券の新発行・まめバス利用者は、往復利用が多いと思われるので事業者双方とも便利になる。6・関宿地区からの増便・関宿地区から川間駅経由:市役所行きの最短便が少なく、春日部市など近隣市を利用している。・オンデマンド交通、デマンドバス等も含めて野田市のPRの為に是非、研究検討をお願いしたい。	便数について、ルートについて、バス停について、新たな交通の検討について
小学校の生徒数が少ないのだから合併してまめバスをスクールバスとして利用す	その他
・1時間に1本もないのでは利用したくてもなかなか使う気になれません。・行く時だけでなく帰りの時間もちょうど良い時間がなかなかない。 ・終りの時間が早すぎるのでは。	便数について、運行時刻について
行きたい場所まで最短距離で行けて、帰りも同じルートで帰れたら、利用したいという思いはあります。	ルートについて

自由意見	分類
私の住んでいる町は高齢化が進んでいます。免許の返納も時間の問題だと思います。まめバスの本数が多いと、無理に自家用車を運転する必要もなくなり安心して外出できます。まめバスの本数を増やして欲しいと思っています。	便数について
とにかく鉄道がないところは発展の可能性なし。	その他
公民館入口などにバス停があると便利で利用できる	バス停について
関宿バスターミナルまで遠い為、まめバス停の希望	バス停について
手をけがした時に運転が出来ず病院や市役所に行くのに使いましたが川間駅での乗りかえがうまく出来ずとても不便を感じました。乗りつぎの時間を考えてほしいです。今は自分の車で行きますが高年齢になった時のことを考えてしまいますので	他の交通手段との接続について
関宿地区から市役所までのルート(時刻含)をわかり易く説明した早見表みたいなのが欲しい。例、関宿台町⇄いちいのホール⇄川間駅⇄市役所※朝日バスも含む	ルートについて
なし	—
関宿方面から本庁(市役所)に行く便、直行便がほしい	ルートについて
乗り継ぎがスムーズにできると助かります。近くのバス停から櫛のホールから目的地に行ける本数が増えるのが良い。左回り、右回りが良く分からない時がある。足が悪いと乗り降りが不自由と感じる時がある。	便数について,他の交通手段との接続について
コースが変わって、直接櫛のホールへの便がなくなったので困っています。(今のコース南のルート中根のみなので)	ルートについて
下羽貫バス停から市役所行があると良い、川間で乗換えないといけないため、雨の日に大変だった	ルートについて
川間駅から市役所の乗換えがよくない	他の交通手段との接続について
北方面の乗継が少し改善されたら良いと思う。関宿方面に行くダイヤが少し不便	運行時刻について,他の交通手段との接続について
イオンで買物するのに時間帯が変わって使いづらい、駅までまめバスがあったら良い、今は自転車で移動できるが、乗れなくなったら本数、時間がもう少し増えたらと思います	便数について,運行時刻について,ルートについて
本数が少ない	便数について
1つのルートが長く、短い方が良い	ルートについて
目的地に行くのに時間がかかる	ルートについて
免許証返納したら、買物・通院は利用したが現在の運行本数が少ない。	便数について
もう少し多くなったら良いと思います。	便数について
便数を増やしていただきたい	便数について
駅等で、時間調整の為停車中はエンジンを切った方が良いと思います。(特に暑い夏は仕方ないと思いますが…)	その他
子供が小学校3年～中学生の夏休みには、1人でまめバスを利用して櫛のホールの図書館に行きましたが、一番近いバス停が住宅地から外れた人気のない林の前にある為、少し遠い住宅地にあるバス停まで歩くか車で送迎した。免許証を返納したらまめバスを利用したいが、現在のバス停の場所では、高齢者には利用が困難と思われる。	バス停について

自由意見	分類
乗り継ぎ方が複雑に感じます。ある程度路線バスの考え方を導入したらどうか。	他の交通手段との接続について
野田市南部地区で利用しています。前回のルート・ダイヤ変更でだいぶ利用しやすくなりましたが、一部ルートで同一時間帯に便が重なっていることもあるので、もう少し各時間帯で運行しているよう考えてほしいです。	運行時刻について
野田市に住んで25年になりますが父母を呼んで住む予定でしたが、交通の便が悪くと言って梅郷に住むことなく他界してしまい娘夫婦も便が悪くと流山市や柏に住むことになり残念でなりません。まめバスの活用方法についても疑問に思い考えていました。お年寄りや車を持っていない人については、とても必要な交通手段で病院や駅、買物(イオン)などに行ける便を増やす必要があるのではと思っています。また若い世代、特に子育て中のお母さんや子供たちにとっては学校等に経由してまめバスが頻繁に利用できる制度があればと思います。学童では過密化問題で大変な思いをしている子供たちが増えています。(柳沢、山崎、東部、みずきなど)その中で子供の数が減って過疎となって困っている学童もあります。(福田、いわき、七光台など)夏休み中の間だけでも子供達が安心して安全に過ごせるように過密な学童から人数の少ない学童へと送り届けられる手立てとしてまめバスが利用できるようなになれば、働く保護者にとっても安心して子供たちを預けられます。子育て応援ができるようなまめバスに活用していただきたいと願っています。	高齢者・子連れ、学生等向けについて,その他

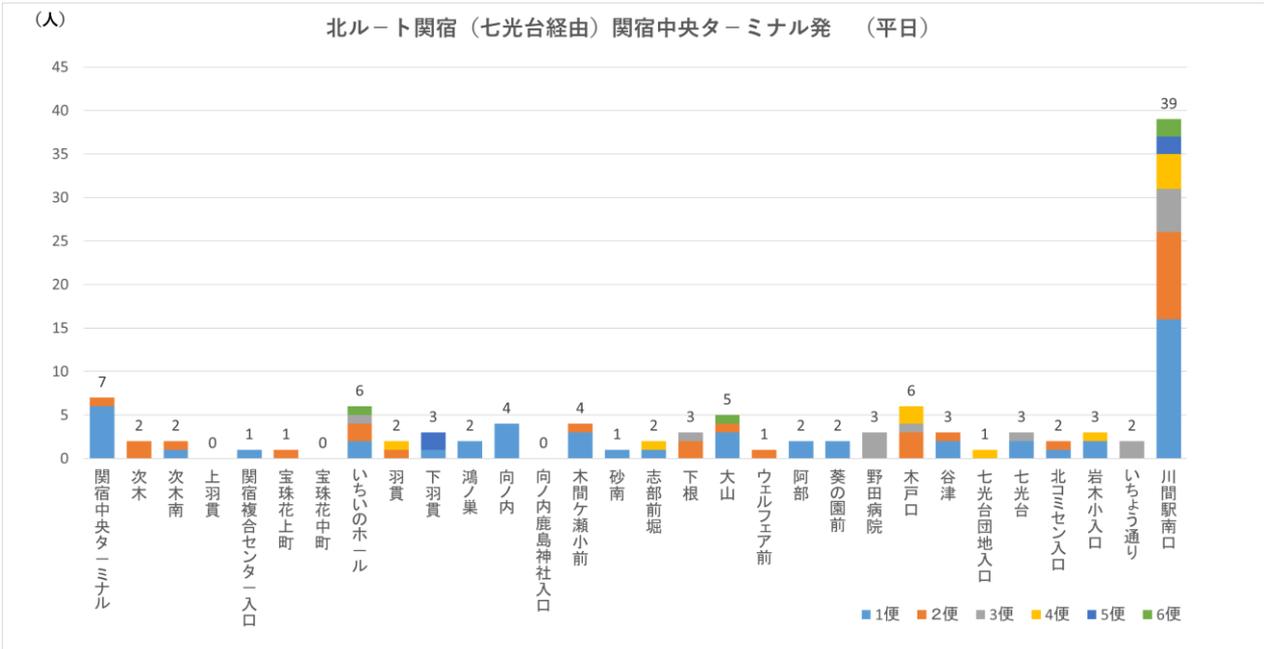
(2)まめバス利用者の居住範囲等把握の利用調査の実施

1)バス乗降調査(OD 調査)

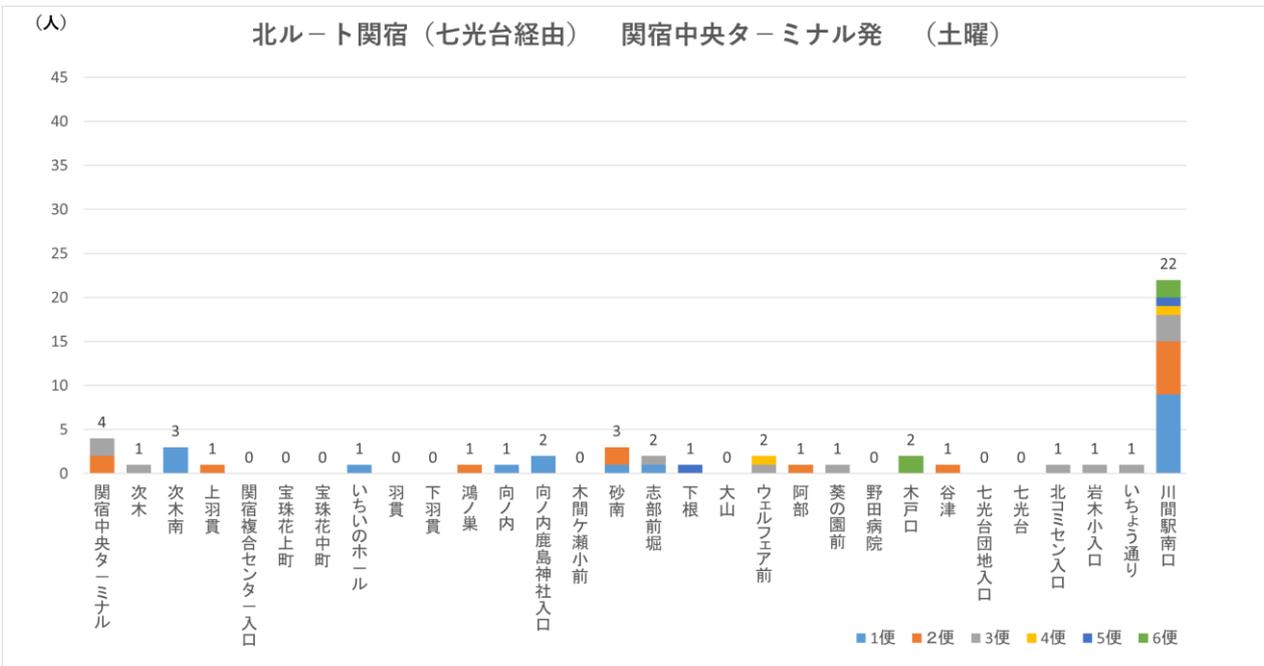
【北ルート関宿(七光台経由)】(関宿中央ターミナル発)

①バス停別乗降者数

- 「川間駅南口」の乗降者数が最も多い
- 次いで「関宿中央ターミナル」「いちいのホール」「大山」「木戸口」が多い
- 野田病院の利用は少ない



※野田病院は6便中4便が経由



※野田病院は経由なし

図 28 北ルート関宿（七光台経由） 関宿中央ターミナル発 バス停・便別乗降客数

表 2 北ルート関宿（七光台経由） 関宿中央ターミナル発（平日） バス停・便別乗降客数

バス停	1便	2便	3便	4便	5便	6便	合計
関宿中央ターミナル	6	1	0	0	0	0	7
次木	0	2	0	0	0	0	2
次木南	1	1	0	0	0	0	2
上羽貫	0	0	0	0	0	0	0
関宿複合センター入口	1	0	0	0	0	0	1
宝珠花上町	0	1	0	0	0	0	1
宝珠花中町	0	0	0	0	0	0	0
いちいのホール	2	2	1	0	0	1	6
羽貫	0	1	0	1	0	0	2
下羽貫	1	0	0	0	2	0	3
鴻ノ巣	2	0	0	0	0	0	2
向ノ内	4	0	0	0	0	0	4
向ノ内鹿島神社入口	0	0	0	0	0	0	0
木間ヶ瀬小前	3	1	0	0	0	0	4
砂南	1	0	0	0	0	0	1
志部前堀	1	0	0	1	0	0	2
下根	0	2	1	0	0	0	3
大山	3	1	0	0	0	1	5
ウェルフェア前	0	1	0	0	0	0	1
阿部	2	0	0	0	0	0	2
葵の園前	2	0	0	0	0	0	2
野田病院	0	0	3	0	0	0	3
木戸口	0	3	1	2	0	0	6
谷津	2	1	0	0	0	0	3
七光台団地入口	0	0	0	1	0	0	1
七光台	2	0	1	0	0	0	3
北コミセン入口	1	1	0	0	0	0	2
岩木小入口	2	0	0	1	0	0	3
いちよう通り	0	0	2	0	0	0	2
川間駅南口	16	10	5	4	2	2	39
合計	52	28	14	10	4	4	112

表 3 北ルート関宿（七光台経由） 関宿中央ターミナル発（土曜） バス停・便別乗降客数

バス停	1便	2便	3便	4便	5便	6便	合計
関宿中央ターミナル	0	2	2	0	0	0	4
次木	0	0	1	0	0	0	1
次木南	3	0	0	0	0	0	3
上羽貫	0	1	0	0	0	0	1
関宿複合センター入口	0	0	0	0	0	0	0
宝珠花上町	0	0	0	0	0	0	0
宝珠花中町	0	0	0	0	0	0	0
いちいのホール	1	0	0	0	0	0	1
羽貫	0	0	0	0	0	0	0
下羽貫	0	0	0	0	0	0	0
鴻ノ巣	0	1	0	0	0	0	1
向ノ内	1	0	0	0	0	0	1
向ノ内鹿島神社入口	2	0	0	0	0	0	2
木間ヶ瀬小前	0	0	0	0	0	0	0
砂南	1	2	0	0	0	0	3
志部前堀	1	0	1	0	0	0	2
下根	0	0	0	0	1	0	1
大山	0	0	0	0	0	0	0
ウェルフェア前	0	0	1	1	0	0	2
阿部	0	1	0	0	0	0	1
葵の園前	0	0	1	0	0	0	1
野田病院	0	0	0	0	0	0	0
木戸口	0	0	0	0	0	2	2
谷津	0	1	0	0	0	0	1
七光台団地入口	0	0	0	0	0	0	0
七光台	0	0	0	0	0	0	0
北コミセン入口	0	0	1	0	0	0	1
岩木小入口	0	0	1	0	0	0	1
いちよう通り	0	0	1	0	0	0	1
川間駅南口	9	6	3	1	1	2	22
合計	18	14	12	2	2	4	52

②バス停間乗降者数[全便合計]

- 川間駅南口を中心に広範囲から利用、関宿方面からの利用も多い
- 関宿から木間ヶ瀬方面への利用は少ない

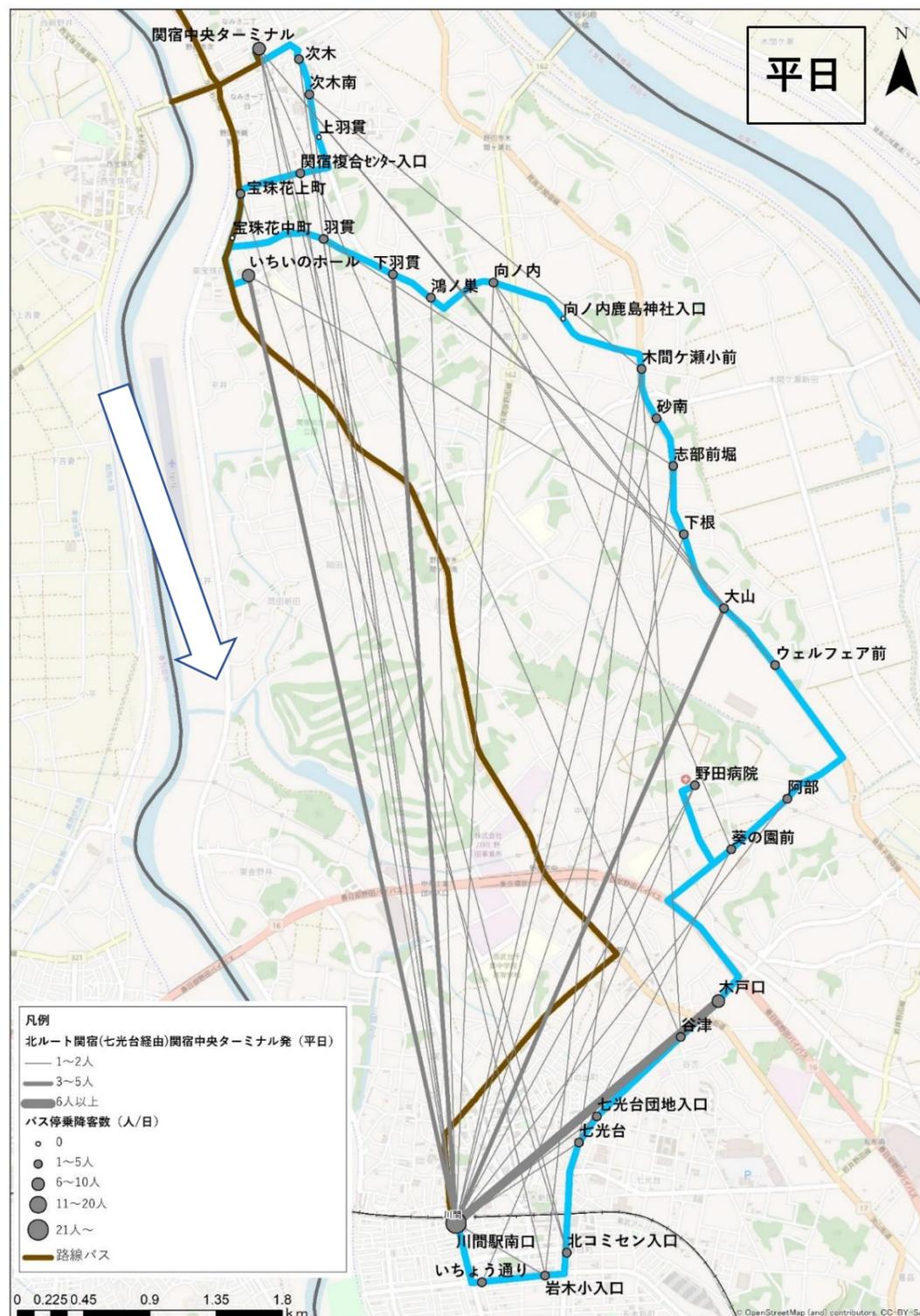


図 29 北ルート関宿(七光台経由) 関宿中央ターミナル発(平日) OD 調査[合計]

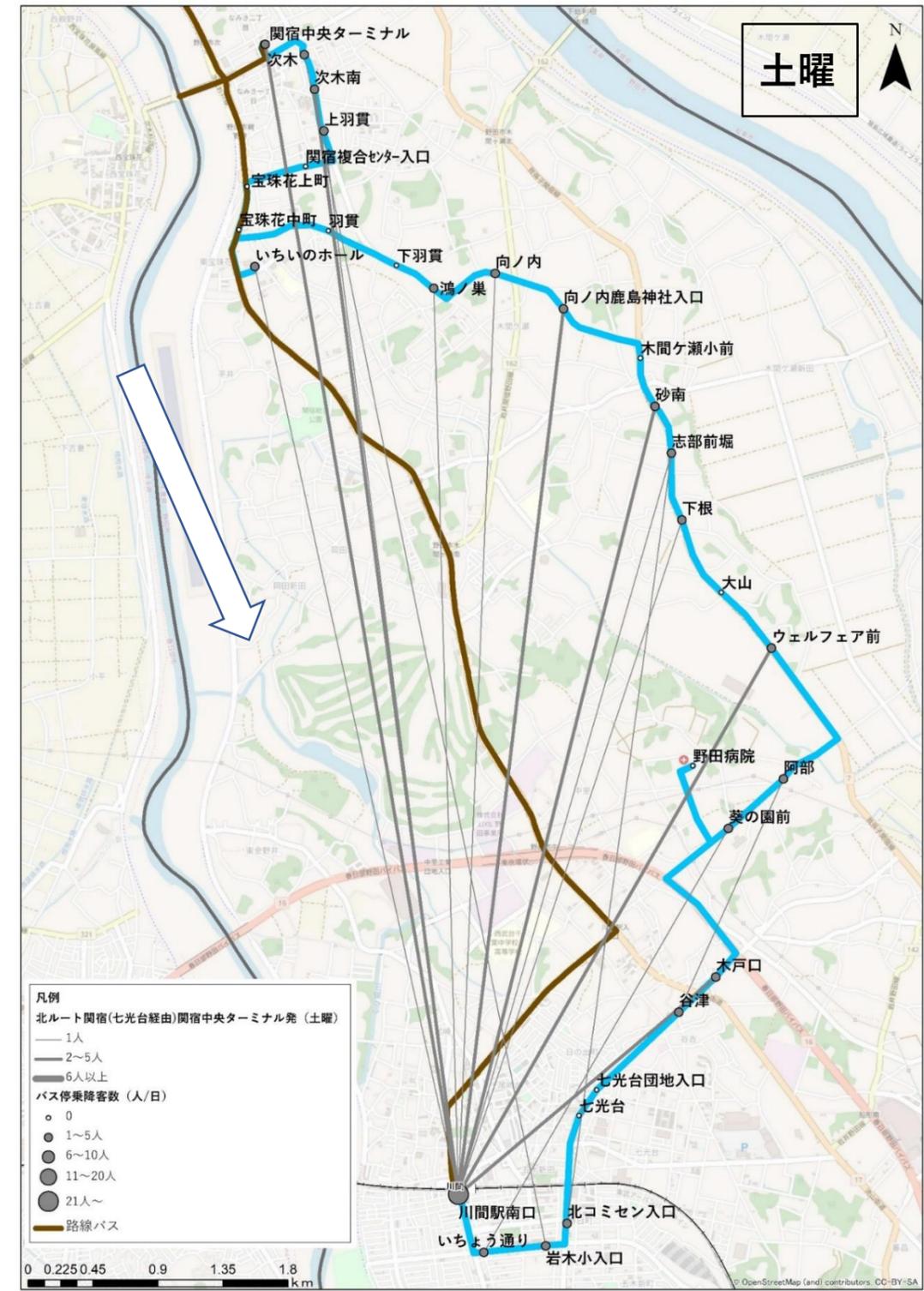


図 30 北ルート関宿(七光台経由) 関宿中央ターミナル発(土曜) OD 調査[合計]